

亜木津新聞

3月8日は「みやげの日」

小生の兄の誕生日は「みやげの日」
 の3月8日、小生は8月3日、真逆な
 せいか、幼少の頃は「大猿の仲」。今は
 お互い心も体もすっかり丸くなり、
 仲良くなりました。と「ろで」、日本
 人は世界「みやげ」好きだそうです。
 そのいわれは「お土産について」
「みやげ」の起源は伊勢神宮のお札？



内宮へと続く
宇治橋と鳥居

昔、伊勢神宮参拝が庶民の「一生に
 一度の夢」だった頃、地域で「伊勢講」
 という講でお金を集め、伊勢に参拝
 しました。村人は代表者に饗別を渡
 して自分の分の祈願を頼みました。
 代表者は、村人に「宮荷（みやげ）お
 札の板」を買って帰りました。次第に、
 周辺に特産品を売る店が出てきて、
 それらも「みやげ」と呼ばれるよう
 になり、「みやげ」は、「土産」となり、地
 域の名産を表すようになりました。

世界のお土産
 参考：COOCORILLAのサイト



ルーミアニアのカップでトマトジュ
 スを飲んで口からたらしましょう！

サンフランシスコ：中に「霧のサンフランシスコ」のCDが入ってたら当たり！



メキシコ：死者をたたえるメキシコのお盆「死者の日」は国中ドクロだらけ。
 ロシア：親亀の背中に子亀を乗せて、そのまた背中に孫亀を乗せて！



スウェーデン：カフトでなくクワガタ？
 デンマーク：人魚姫。王子に恋して人間になるために舌を切られ、歩けば激痛の試験の末、失恋。残酷です。

（付録）外国人にお勧めの日本みやげ
 参考：i-st25のサイト



参考：WOW! JAPANのサイト



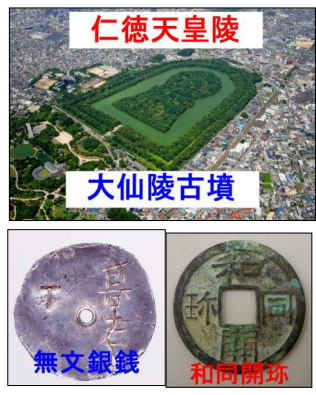
日本史の「歴史」



西郷隆盛の頭 下半分
 隆盛の頭 上半分
 合成

NHK大河ドラマ「西郷どん」(SEI GODON)「第1回の冒頭で、西郷隆盛の妻、糸さんが上野の西郷さんの銅像の除幕式で「うちの旦那さんはごげん人じゃあいもほん！」と「ご」と叫んでいました。写真嫌いの西郷さんの写真がなく、銅像や肖像画は、弟の頭を合成した想像だそうです。西郷さんですが、教科書の日本史は私たち団塊、団塊ジュニア世代が習ってきた内容とは随分変わってきて、暗記した年代の多くが無効に。以下(旧「赤字」(新「青字」)

「大化の改新」：645年「新「青字」」
 「大化の改新」：646年「改新の詔」
 鎌倉幕府成立…
 1192年「源頼朝が征夷大将軍に」
 暗記：1192年「源頼朝が征夷大将軍に」
 幕府成立：1185年「文治の勅許」

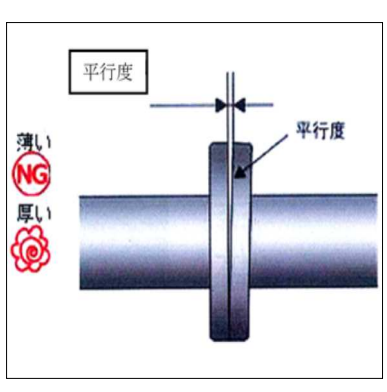


仁徳天皇陵
 大仙陵古墳
 無文銀銭
 和同開珎

世界3大墳墓の一つ堺市の「仁徳天皇陵」は「大仙陵古墳(大山古墳)」に、日本最古の通貨「和同開珎」は更に古い富本銭(ふほんせん)→無文銀銭(むもんぎんせん)に。松尾芭蕉の「奥の細道」は、原本通り「おくのほそ道」に変更されています。

新たな発見や最新の研究と調査で「これまでの定説を修正して、より史実に近づけることが「歴史」という学問なのでしょう。学生時代「所懸命」勉強した日本史が今では古臭くて、間違った内容だと言われると溜息が出ますが、「歴史の教科書」の「歴史」も面白いかも知れませんね。
 (出典：Wikipedia、「みんな変わった！日本史教科書ほか」)

【フジモンのガスケット講座】
 ⑦ フランジの平行度とガスケット厚さについて



今月もガスケットの厚みについてのお話です。ガスケットをフランジに装着する際には、一枚のフランジが平行になるようお願いいたします。平行度が大きく失われた場合には図のように間隙が生じてしまい、正しく密封ができなくなる場合があります。この間隙を補正する機能は薄いガスケットに比べ厚いガスケットの方が有利で

す。「使用状況によってはフランジに歪みが生じていることもあり平行の維持が難しいことがあるかもしれせん。ご使用のフランジ状態を考慮し、ガスケットの厚み設定をお願いいたします。

参考：クリンガー技術資料

【読者よりのお便り】
 おはようございます。いつもお世話になりありがとうございます。

忍者さんいろいろありますね。松尾芭蕉が忍者系というのは妙に納得いたしました。石川五右衛門は絶対な最期でした。黙禱。僕らの時代は「忍者ハットリくん」でしたね。忍者は永遠の憧れです。
 A・S様

【お詫びと訂正】

前号、一月発行第203号の亜木津新聞に以下のミスがありました。
 「ピカデリー加藤 今月のシネマ」
 1988年公開映画

『裸の銃を持つ男』
 掲載写真：1998年公開の映画『裸の銃を持つ男』より
 映画「タイタニック」のパロディ。
 編集者のミスにより掲載。

正しい写真を左に掲載します。
 訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

編集者



映画「裸の銃を持つ男」より
 女王を「警護？」する主人公



「哭声/コクソン」

2016年 韓国 156分

監督：ナ・ホンジン

出演：グァクドウォン

ファンジョンミン

チョンノヒ

國村 隼

韓国の田舎の村、谷城コクソンで村人が自分の家族を惨殺する殺人事件が連続して発生。いずれの犯人にも動機は無く、濁った目をして体には謎の発疹があった。幻覚キノコの副作用による殺人が疑われるが、事件と時を同じくして、村に住みつけた謎の日本人が怪しいと噂が広まり、警察官ジョングは身辺を探り始める。

『チエイサー』を撮った韓国の若き鬼才ナ・ホンジンが放つ衝撃のサスペンス。おどろおどろしい雰囲気は、まるで村にいて連続殺人を体験しているようなリアルさです。韓国語をいっさい話さない謎の日本人を國村隼が怪演。見る人の宗教観、価値観が試される問題作です。

ピカデリー加藤

